

京交山岳部報

例会・行先	日程・集合	担当者	コース
第2716回 笠形山 (939m) (播州富士)	5月10日 (日) 集合 AM7:00 竹田駅西口	井戸 澄夫	京都—中国・播但道—市川南 IC—瀬加—笠形神社…笠ノ丸…笠形山…往路下山—帰路温泉入浴
備考 マイカーで行きます。希望者は担当者まで連絡ください。			
第2717回 尾瀬ヶ原と尾瀬沼の旅	5月31日 (日) ～6月3日 (水) 集合 参加者で決定	吉田 武	(1日目) 京都—竜王 IC—諏訪 IC—蓼科高原—麦草峠—佐久 IC—沼田 IC—尾瀬戸倉温泉 (2日目) 戸倉温泉「玉城屋」—鳩待峠…中の原 (1968.8m) …富士見小屋 (昼食) …竜宮十字路…見晴十字路…原の小屋 (泊) (3日目) 原の小屋…沼尻…尾瀬沼を半周…三平峠下 (昼食) …三平峠…大清水— (タクシー) —玉城屋—鳩待峠—坤六峠—湯の小屋温泉—宝川温泉「汪泉閣」 (泊) (4日目) 宝川温泉—水上 IC—神流湖—十国峠—麦草峠—諏訪 IC～京都東 IC
備考 マイカーで行きます。希望者は担当者まで連絡ください。			
第2718回 新緑観察会	5月17日 (日) 集合 AM9:00 松尾神社正面 石の鳥居前	岡田 茂久 方山 宗子	松尾大社…月読神社…若寺バス停…トレイル終点…唐戸越…桂坂野鳥遊園展望台…リョウブ坂…野鳥遊園
備考・前日のNHKテレビ18:52からの天気予報で、午前又は午後の降水確率50%以上の時は中止。 ・解散は15:00頃 桂坂野鳥遊園 (市バス停留所まで約10分) ・参加希望の方は5月22日までに担当者まで連絡をください。 ・講師は日本山岳協会認定自然保護指導員			
第2719回 山岳連盟 府下一斉清掃登山	6月7日 (日) 集合 AM9:00 市バス高雄バス停 (雨天決行)	岡田 茂久 方山 宗子	高雄…清滝…保津峡落合 ゴミ集積場所 清滝 金鈴橋 落合
備考・京都熊笹会と合同で行います。参加希望者は担当者まで連絡ください。 ・軍手、指定ゴミ収集ビニール袋は担当が準備します。昼食は各自持参。 ・終了後、六丁峠から小倉山・嵐山へと歩きます。			
第2720回 若須岳 (563.9m) 金華山 (377.7m)	6月20日 (土) 集合 AM7:30 烏丸五条東北角 やよい亭前	吉田 武	京都—R1・R161—湖西街道—R8敦賀市—R305—越前海岸干飯崎—干飯林道…若須岳往復…干飯林道—越前市丸岡…金華山往復—R305敦賀市—京都
備考 希望者は担当者まで連絡ください。			

5月の集会 日時 5月13日(水) 18:30～ 場所 holly's café (ホリーズ カフェ)	5月の企画運営委員会 日時 5月20日(水) 18:30～ 場所 holly's café (ホリーズ カフェ)
6月の集会 日時 6月10日(水) 18:30～ 場所 holly's café (ホリーズ カフェ)	6月の企画運営委員会 日時 6月24日(水) 18:30～ 場所 holly's café (ホリーズ カフェ)



特 等 席

清 水 康 裕

新年度が始まった。桜は雨にも負けず全部散らず、かろうじて残っている。4年に1度の地方議会選挙の前半戦が終わり、桜咲いた方も散った方も未だ咲かない方も、いろいろおられるようだ。今年もいつもの年と同様に花粉症で苦しんでいる。個人的なことで恐縮であるが、昨年人事異動して1年間があっという間に過ぎて、新しい仕事もいろいろベテランの同僚から教えてもらい大分慣れたが、アベノミクスで不動産業界が活性化したのか、ここ2年間は仕事量が多いみたいだ。実は、残業は皆無だが定時にこなさなければならぬ仕事の多さに日々まいっている。

私の自宅付近から音羽山が見える。緑色のマルマル坊主頭の特徴が少ない山谷で、高圧電線の鉄塔が数本建ち、NTTの電波塔も建っていて、素晴らしい景色とはあまり言えないが、小学校のハイキングから長い付き合いである。小中学生の時に音羽山山中にある「桜の馬場(さくらのばんば)」で少年補導委員主催のキャンプファイヤーや、町内会主催のバーベキュー大会にも参加した。町内のガキ大将に連れてもらってカブトムシやクワガタを捕りに行ったこともあった。たくさん虫が捕れる自分のスイバを見つけ自己満足していた。この頃、山科大丸やラクト山科専門店が入っている建物の4階の中国料理「東東来」からの眺めが真正面で気に入っている。私だけが思っている特等席である。店員に山の名前を尋ねたことがあったが、見えている山が音羽山であることを知らなかった。直接商売に関係ないから山の名前など気にしないようだ。五条バイパスから名神東インターチェンジに入る手前のファミレス「ガスト」からもバッチリ見える。私の生活は寝たきりの父の在宅介護に組み込まれ、また寝たきりの母の入院する病院に見舞いに行くなかで、山を登ることは激減してしまった。「どうしようもないことは あきらめて 悩まないことである」とラクト山科近くの寺の門に書かれていた。この格言を見て、気持ちが軽くなった。どうしようもない状況が続くあいだは、間接的に山を楽しむことにしたい。

(2015. 4. 13. 記)

越前 取立山 皆子山 (3等△1,307.2)

井戸 澄夫

昨年、やっとの思いで経ヶ岳に登ることができた。岡本義弘氏がジャム勝山スキー場の最上部で雪洞泊を実現してくれたので、僕の体力でも経ヶ岳を往復することができた。しかし冬の山上の寒さは格別のものがあった。今年は少しは楽に登れそうな取立山に登ることにした。メンバーは私と岡本氏、それに昨年経ヶ岳と一緒に登った岡本氏の知人の30代の若者2名（ニックネームはアキとサチ）、計4名である。天候は昨年と同様の絶好の好天となり、残雪の山を満喫することができた。

3月14日（土）朝、山科に集合し小生の車にスキーを積み込んで出発。今回は民宿に泊まるので装備は少なめである。午後はジャム勝山スキー場でゲレンデスキーを楽しんだ。天候は前日までの雪は止み、夕方には経ヶ岳の姿も見ることができた。宿泊は取立山の登山口にある民宿「いわなや」で、岩魚のフルコース料理を満喫した。

3月15日（日）絶好の晴天である。登山口は標高700mほどである。小生はワカンで登ることにし、他の3名はスキーを担いで壺足で登る。雪は表層は新雪であるが、その下はしっかりと締まっている。手軽に残雪を楽しめる山なので、多くの人々が登ってくる。中高年の方々が圧倒的に多い。以前登った時には山スキーで林道を歩いていったように記憶していたが、岡本氏はショートカットして急斜面を壺足で登っていく。若者2人はスキー靴で登山するのが初めてということで戸惑い気味である。尾根筋に出て傾斜が緩くなったところで小休止し、岡本氏とアキが山スキーを装着した。アキには小生の山スキー道具を使ってもらった。アキはシールを着けて登るのが初体験で、岡本氏が丁寧に指導していた。標高1,000mを越えると樹林が少なくなり雪の山々の眺望が素晴らしい。南方に昨年登った経ヶ岳が見えている。取立山には正午に到着した。三角点（3等 1,307.2）は尾根筋の少し手前にあるらしいが雪に埋もれて見えない。頂上は三角点より3mほど高いらしいが、平坦で多くの人々が眺望を楽しんでいた。北東方向に白山が大きくて白く美しい姿を見せている。南東方向には大長山から赤兎山を経て経ヶ岳へ延びる長い尾根が続いている。

下りは僕以外の3人がスキーで滑ることになった。アキとサチは新雪の斜面を滑るのが難しいらしく、特に方向転換が思うように出来ないことがゲレンデとの最大の違いだと実感したようである。2人とも樹林帯の急斜面でスキーをはずし、担いで下りることになった。

天候に恵まれた楽しい春山登山であった。



経ヶ岳を背景にスキー



取立山から白山を望む

[コースタイム]

3月14日 8:00山科—京都東 IC（名神・北陸道）福井北 IC—R157—12:00ジャム
勝山スキー場（ゲレンデスキー）—17:30民宿「いわなや」（泊）

3月15日 7:30登山口…12:00取立山山頂（1,307.2m）…12:30（昼食）13:00…
15:00登山口16:00—福井北 IC（北陸・名神道）京都東 IC —19:30山科

[参加者] 岡本義弘, 井戸澄夫, 他2名

【第2714回例会報告】 H27. 4. 7

三草山 (564.0m 二等三角点)

吉 田 武

朝から曇りがちの天気です少し迷ったが、R9・R372・R477を使って亀岡市本梅を通り、能勢町神山に着いたが、地元の人に聞いたら500m先から山に登る道があると言われたので、広場に車を置いて探す、山の中腹まで家があり、ガードレールが見えているのでそこまで登って行くとまだまだ上部までコンクリートの道が続いている。途中から道が下降しているの付近を見渡すと、踏み跡があったので見当を付けてしばらく登ると踏み跡が消えたので、疎林の中のブッシュを漕いでぐんぐん登ると、立派な道に出会った。どうも先ほどの下がった道から登った所がオノ神峠のようで、僕はショウトカットをしたみたいで、よく踏まれた道と階段を交互に組み合した道で頂上まで続いていた。1時間30分ほどかかった。広い頂上で真ん中にぽつんと三角点があった。眺望は良い山と思ったが、今日の天気ではかすかに見える程度であった。写真を写して昼食の握り飯を食べたが、少し寒かった。

例会報告

例会 No	目的地	天候	月 日	担当者	参加者	記 事
2713	取立山	晴	3月14日(土) ～15日(日)	井戸 澄夫	岡本 義弘 他2名	別稿詳報
2714	三草山	曇	4月7日(火)	吉田 武		別稿詳報

雑 報

△△△ 4月の集会

日 時 4月8日(水) 18:30～
場 所 holly's café (ホリーズ カフェ 烏丸四条西入ル)
出 席 者 井戸, 大槻, 岡田茂, 方山, 堀田, 森本,
吉田, 鷺見, 渡辺, 和田, 清水 11名
内 容 例会結果, 例会予告, 個人山行, 岳連関係報告ほか

△△△ 3月の企画運営委員会

日 時 3月11日(水) 18:30～
場 所 holly's café (ホリーズ カフェ 烏丸四条西入ル)
出 席 者 井戸, 岡本義, 方山, 堀田, 吉田, 清水, 山下(見学)
内 容 例会予告, 岳連関係報告, 総会打合せ ほか

△△△ 他山岳会の会報(受贈分)

4月号 京都山岳, 趣味の登山, 青嶺, 比良山岳, 木雞, わっぱ
4・5月号 山友

△△△ 部報発送担当者からのお知らせ

職場の異動に伴い, 部報の発送先, 発送方法に変更がある場合は, 必ず部報発送担当者
(松田: 高速車両課) まで連絡してください。

△△△ 平成27年度部費受領について

平成27年4月8日現在, 先月号までに報告しました方々に加え, 次の方から既に平成27年度
部費を受領していますので報告します。

(敬称略) 大倉寛治郎, 大槻雅弘, 方山宗子, 坂田利春,
古市昌造, 森本清一, 鷺見壽末子, 渡辺智生

平成26年度 京交山岳部 総 会 報 告

3月18日（水）18：30より「職員会館かもがわ」において、平成26年度の総会を開催した。

【出席者】（敬称略）

井戸，大倉，大槻，岡田茂，岡本義，方山，坂田，古市，
堀田，松田，森本，山下，吉田，渡辺，和田，清水 16名

司 会 堀田事務局
乾杯音頭 森本
議 長 岡本義副部長
書 記 松田副部長

議 事 次 第

1. 平成26年度 山岳部事業報告 (報告担当) (清水部長)
2. 平成26年1月～12月 山岳部活動報告 (清水部長)
3. 平成26年1月～12月 山岳部活動表彰 (清水部長)
4. 平成26年度 山岳部会計決算 (堀田会計)
5. 平成27年度 山岳部会計予算 (堀田会計)
6. 平成27，28年度 山岳部役員改選 (清水部長)
7. 平成27年度 山岳部年間計画 (清水部長)
8. その他
提案事項 部報について (清水部長)
平成27年度日山協山岳共済会
山岳遭難・搜索保険について (井戸前部長)

閉会挨拶 堀田事務局

1. 平成26年度 山岳部事業報告

平成26年度（1月～12月）の活動は、まず例会については、計画22回に対し、実施19回、中止3回でした。例会の延べ参加者は72名で前年に比べ10名減少しました。例会実施数22回に対して1例会当りの参加者3.8名は前年度（3.9名）と同じくらいです。

次に、集会の延べ参加人数は135名で前年より13名増加しています。集会の参加メンバーは毎回ほとんど同じで、ほぼ固定していると言えます。

部員数につきましては、1月末現在で41名です。現役15名、OB26名とOBの占める割合が依然大きいです。

ところで、昨年は京交山岳部創立65周年の年でした。国内記念登山は乗鞍岳、海外記念登山はヒマラヤトレッキングと盛況でありました。

また、私事で恐縮ですが、昨年4月の人事異動で交通局から建設局に異動になりました。48歳にして新人となり、仕事を覚えるのに精一杯で余裕のないなか、松田さんに部長代行をしてもらい、井戸さんに部報担当をしていただき部報発行を軌道に乗せていただき、山声雪語を大勢の方に書いていただき、皆様に支えられて京交山岳部を続けてこられました。ありがとうございます。

また、昨年4月号の部報の発行が滞っていて非常に申し訳ありません。

我が部の運営が厳しい時代がこれからも続くと思いますが、みんなで元気に登山を続けられますようにお祈りし、現役部員とOB部員がこれまでと変わらず協力して運営していきたいと思しますので、ご指導ご鞭撻をよろしくお願いします。

2. 平成26年1月～12月の活動状況

〈部員数〉41名（平成27年1月末現在）（現役15名、OB26名）

〈例会〉

- ① 第2687回～第2708回まで 計画22回、実施19回、中止3回
- ② 全例会の延べ参加人員 72名（現役14名、OB58名）（部員以外を含めると87名）
- ③ 一例会当たりの平均参加人数 3.8人（部員以外を含めると4.6人）
- ④ 例会に1回でも参加した部員 16人（現役4名、OB12名）
- ⑤ 参加者が多かった例会 初登山（鞍馬山）14名、65周年記念国内登山（乗鞍岳）9名

〈集会〉

平成26年1月～12月 実施12回

- ① 全集会の延べ参加人数 135名（内、新年会12名、総会16名）
- ② 一集会当たりの平均参加人数 11.3名（新年会、総会を除くと10.7名）
- ③ 集会に1度でも参加した部員数 22名（現役4名、OB18名）

〈部報投稿〉

平成26年1月～12月 発行12回

- ① 全部員の延べ投稿数 30稿（内、例会15稿）
- ② 部報投稿者数 7名（現役3名、OB4名）

※例会、集会、部報投稿に1回以上参加した部員数 22名（現役4名、OB18名）

3. 平成26年1月～12月活動表彰

(1) 例会参加

	回数	氏名
	9	岡田 茂久
	9	吉田 武
	8	井戸 澄夫
○	7	方山 宗子
	7	清水 康裕
○	6	渡辺 智生
○	5	鷺見壽末子
○	5	堀田 剛
	4	森本 清一
	4	岡本 義弘
	3	大槻 雅弘
	1	坂田 利春
	1	岡本 勇
	1	松田 誠二
	1	木原 滋
	1	山下 幸宏

(2) 集会参加

	回数	氏名
	12	清水 康裕
	12	岡田 茂久
○	12	大槻 雅弘
	12	井戸 澄夫
	11	方山 宗子
	11	渡辺 智生
	11	吉田 武
	10	堀田 剛
○	9	森本 清一
	6	鷺見壽末子
○	6	和田 良一
○	6	岡本 義弘
	4	河村 清
	4	大倉寛治郎
	2	坂田 利春
	1	松田 誠二
	1	山下 幸宏
	1	岡本 勇
	1	坂井 久光
	1	木原 滋
	1	古市 昌造
	1	田村 正弘

(3) 部報投稿

	回数	氏名
	18	吉田 武
	3	清水 康裕
	3	井戸 澄夫
○	2	山下 幸宏
	2	岡田 茂久
	1	木原 滋
	1	堀田 剛

(4) 総合

	回数	氏名	例会	集会	投稿
○	38	吉田 武	9	11	18
○	23	岡田 茂久	9	12	2
○	22	清水 康裕	7	12	3
○	22	井戸 澄夫	8	11	3
	18	方山 宗子	7	11	0
	17	渡辺 智生	6	11	0
	16	堀田 剛	5	10	1
	15	大槻 雅弘	3	12	0
	13	森本 清一	4	9	0
	11	鷺見壽末子	5	6	0
	10	岡本 義弘	4	6	0
	6	和田 良一	0	6	0
	4	河村 清	0	4	0
	4	山下 幸宏	1	1	2
	4	大倉寛治郎	0	4	0
	3	坂田 利春	1	2	0
	3	木原 滋	1	1	1
	2	松田 誠二	1	1	0
	2	岡本 勇	1	1	0
	1	坂井 久光	0	1	0
	1	古市 昌造	0	1	0
	1	田村 正弘	0	1	0

※各部門で上位の方を表彰し、図書カード2,000円を贈呈しました。

4. 平成 26 年度 山岳部会計決算

平成26年度京交山岳部会計決算				
	収 入	金 額	支 出	金 額
一 般 会 計	部 費	271,000円	備品・消耗品	0円
	(内 訳) 42名分			
	OB 7,000円×19名	133,000円	助成金	0円
	6,000円×8名	48,000円		
	現役 6,000円×15名	90,000円	会議費	35,214円
	助成金	23,200円	部報代	263,304円
	(内 訳)			
	市職員共済組合	23,200円	通信費	26,785円
	雑収入	12,538円	ホームページ運営費	2,770円
	(内 訳)			
	広告料	10,000円	岳連会費	30,000円
その他	2,538円	事務費	26,000円	
前年度繰越金	20,924円	慶弔費	0円	
利息	12円	次年度繰越金	0円	
遭難対策積立金会計繰入	56,399円			
合 計	384,073円	合 計	384,073円	
遭 難 対 策 積 立 金 会 計	前 年 度 繰 越 金	2,061,967円	一 般 会 計 繰 入	56,399円
	利 息	338円	次 年 度 繰 越 金	2,005,906円
	合 計	2,062,305円	合 計	2,062,305円

※支出の部報代については、未発行号（4月号）の見込み額も計上しています。確定後、あらためて部報に掲載させていただきます。

5. 平成 27 年度 山岳部会計予算

平成27年度京交山岳部会計予算				
収 入		金 額	支 出	金 額
一 般 会 計	部 費	264,000円	備品・消耗品	5,000円
	(内 訳)			
	41名分			
	O B 7,000円×18名	126,000円	会議費	25,000円
	6,000円× 8名	48,000円		
	現役 6,000円×15名	90,000円	部報代	280,000円
	助成金	23,200円	通信費	40,000円
	(内 訳)			
	市職員共済組合	23,200円	ホームページ運営費	3,000円
	雑収入	10,000円	岳連会費	30,000円
(内 訳)				
広告料	10,000円	事務費	26,000円	
前年度繰越金	0円	予備費	8,200円	
遭難対策積立金会計繰入	120,000円			
合 計	417,200円	合 計	417,200円	
遭 難 対 策 積 立 金 会 計	前 年 度 繰 越 金	2,005,906円	一 般 会 計 繰 入	120,000円
	利 息	300円	次 年 度 繰 越 金	1,886,206円
	合 計	2,006,206円	合 計	2,006,206円

平成27年度, 28年度 山岳部役員改選

(本部役員) 部 長	清水康裕
副 部 長	松田誠二, 岡本義弘
事 務 局	堀田 剛
会 計	岡田浩一
部報担当	井戸澄夫
部報発送	松田誠二
ホームページ担当	松田誠二, 山下幸宏

(企画運営委員)

清水康裕, 岡本義弘, 松田誠二, 井戸澄夫, 吉田 武,
方山宗子, 堀田 剛, 山下幸宏

(支部委員) 本 局	松田誠二
烏 丸	山下幸弘
竹 田	田村正弘
醍 醐	山岡昭弘
市役所	堀田 剛
O B	吉田 武

(山岳連盟派遣役員)

理 事	清水康裕
評 議 員	堀田 剛
遭難救助隊員	岡本義弘

(山岳連盟派遣予定)

自然保護委員	岡田茂久, 方山宗子 (会計)
京都一周トレイル委員	岡田茂久

平成27年度 山岳部年間計画

月	日	山行	行事とインドア	備 考
4	7 25～26	三草山 岡田山	岡田茂久名誉部員弔念	1/2.5万図「能勢」 広島県の山
5	10 17 17～20	笠形山 尾瀬ヶ原	新緑観察会	自然保護委員会
6	7 20	若須岳	京都府下一斉清掃登山	自然委員会 ササユリの山
7				
8	7/31～8/4	南ア聖岳・光岳	夏山大会	
9		三上山		木津川市の山
10		飯盛山		和束町の山
11	11	加賀大日山		
12	6	深山・胎金寺山	紅葉観察会 納山祭	自然保護委員会 南丹市の山
1	8 11	猿投山	新年会 初登山	かごの屋 豊田市の山, 1/2.5万図「猿投山」
2	28	梅ヶ池スキー	雪の北山を歩く 野鳥観察会	自然保護委員会
3	16	奥美濃スキー登山	総会	職員会館かもがわ